

● Letter to the Editor

感染後器質化肺炎に対するステロイド治療の妥当性と意義について

寺本 信嗣

キーワード：気道感染症，器質化肺炎，ステロイド治療，気管支肺胞洗浄液
Respiratory tract infection, Organizing pneumonia (OP), Steroid therapy,
Bronchoalveolar lavage fluid (BALF)

編集委員長殿

大西康貴先生たちの感染後器質化肺炎（organizing pneumonia：OP）に対するステロイド治療の効果を包括的に検討した報告は，日常臨床に非常に有用なデータを提供しています¹⁾。しかし，いくつかの重要な問題が未解決です。第一に，気管支肺胞洗浄液（bronchoalveolar lavage fluid：BALF）の貴重なデータに矛盾があります。ステロイド投与群で細胞分画の総計が106%となり，非投与群の61.5%と比較して合計が一致しません。投与群のBALF中の好酸球比率は7.0%と非投与群の1.5%に比べて高く，ステロイドの作用と併せて考察が必要です。以前の著者らの報告では，BALF好中球比率が高いことが再発と関連すると報告されています²⁾。第二に，Table 3に示された感染後OPの症例報告のまとめにも問題が残されています。Severe acute respiratory syndrome coronavirus-2（SARS-CoV-2）感染後のOPが2例含まれていますが，このcoronavirus disease 2019（COVID-19）後OPでは，BALF好中球比率は1.0～1.5%と報告されており³⁾，これらのウイルス性肺炎後OP症例を含めて考察するのは矛盾を含む可能性が高くなります。

現状では，感染後OPの明確な定義がないため，原因別の対象群ごとの詳細なデータの蓄積が必要だと考えます。

著者のCOI（conflicts of interest）開示：寺本 信嗣；講演料（日本ベーリンガーインゲルハイム，アストラゼネカ，杏林製薬）。他は本論文発表内容に関して申告なし。

引用文献

- 1) 大西康貴，他．感染後器質化肺炎に対するステロイド治療に関する検討．日呼吸会誌 2022；11：54-62．
- 2) Onishi Y, et al. Factors associated with the relapse of cryptogenic and secondary organizing pneumonia. *Respir Investig* 2017; 55: 10-5.
- 3) Kanaoka K, et al. Secondary organizing pneumonia after coronavirus disease 2019: two cases. *Respir Med Case Rep* 2021; 32: 101356.

連絡先：寺本 信嗣

〒193-0998 東京都八王子市館町1163

東京医科大学八王子医療センター呼吸器内科

(E-mail: shinjit@tokyo-med.ac.jp)

(Received 7 Nov 2022/Accepted 1 Dec 2022)

Response to Letter to the Editor

感染後器質化肺炎に対するステロイド治療の妥当性と意義について

大西 康貴

このたびは我々の論文をご精読いただき、誠にありがとうございます。ご指摘いただきましたとおり、感染後器質化肺炎（organizing pneumonia：OP）の明確な定義がなく、データのばらつきとなる要因（原因や経過、個人の反応の違い、データをとるタイミングなど）が多いこともあり、十分な検討が難しい領域と考えております。

気管支肺胞洗浄液（bronchoalveolar lavage fluid：BALF）の細胞分画に関して、元データと再び照合しましたところ、特に誤植や計算違いなどはありませんでした。症例数が少ないことや、得られたデータが非正規分布を示しておりましたので、一般的にも勧められている中央値での記載としました¹⁾。そのため、細胞分画の合計が100%になっておりません。原稿作成時点において、気管支肺胞洗浄を施行できている症例が少ないことから検討に値するかどうか非常に悩みましたが、最終的に記載させていただくこととしました。

Table 3に関してもご意見ありがとうございます。確かに、ウイルス感染後のOPを感染後OPに含めてしまうことにより特徴が捉えにくくなる可能性がありますので、ご指摘いただいたとおり、感染症の原因ごとにデータを集積し、検討する必要があると考えます。

このたびは貴重なご意見をいただき、誠にありがとうございました。

著者のCOI（conflicts of interest）開示：本論文発表内容に関して申告なし。

引用文献

- 1) 荒瀬康司. 論文投稿に際しての統計学的記述の留意点. 人間ドック 2018；33：557-70.

連絡先：大西 康貴

〒670-0947 兵庫県姫路市北条1-279

城陽江尻病院内科

(E-mail: mesotaka@yahoo.co.jp)

(Received 29 Nov 2022/ Accepted 1 Dec 2022)